

事務局だより

INFORMATION

8月

- 2日・3日・11日・12日
生活習慣病予防健診[一般健診]
40社 351名受診
- 3日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 景況調査協力のお願について
(2) 集団健康診断の実施
2. 厚生委員会より
(1) 第23回商社対抗ボウリング大会結果報告について
(2) 第30回商社対抗ソフトボール大会について
3. 組合運営委員会より
(1) 設備配管劣化調査について
(2) エレベータの調速機交換及び保守点検について
(3) ごみ収集について
(4) 「よろこび庵」の運営について
4. 事業戦略委員会より
(1) 組合紹介CD-ROMの制作について
(2) 広報誌について
5. 事務局より
(1) 7月10日「金沢商人塾」の開講式と第1回講演結果について
(2) 8月1日「キマッシカナザワちびっ子わくわくランド」開催結果について
(3) 当組合の総合診断事業について
(4) 事業実績報告(4~6月)
(5) 働室七について
- 5日~20日 景況調査
- 10日・17日・18日・19日
生活習慣病予防健診[付加健診]
12社 21名受診
生活習慣病予防健診[簡易ドック]
24社 108名受診
- 24日~26日 健康診断 62社 635名受診

9月

- 3日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 景況調査結果報告について
(2) 集団健康診断の実施報告について
(3) 運転資金特別融資について
(4) 働室七に対する貸付金について
2. 厚生委員会より
(1) 第30回商社対抗ソフトボール大会について
(2) 第10回スキーツアーについて
3. 事務局より
(1) 「金沢商人塾」の第2回講演について
(2) 「フリーマーケット」開催について
(3) 当組合の総合診断事業について

- (4) 秋祭りについて
- (5) 海側外環状線の着手について
- 6日 景況調査の集計結果報告
- 23日 第30回商社対抗ソフトボール大会
[金沢市営専光寺ソフトボール場(金沢市専光寺町)]
8社 10チーム参加
優勝 働丸菱 Bチーム
2年ぶり6回目
準優勝 働丸菱 Aチーム
第3位 富木医療器働 Bチーム
〃 働マルシン



10月

- 4日 理事会
1. 総務委員会より
(1) 北陸銀行と住宅ローンに関する協定の締結について
(2) 旧補助働跡地に入居する住宅の取り扱いについて
2. 厚生委員会より
(1) 第30回商社対抗ソフトボール大会の結果について
(2) 経営者研修会について
3. 事業戦略委員会より
(1) 中小企業人材確保推進事業について(ポスター作成)
(2) 北鉄バス内での交通事故防止キャンペーンについて
(3) インターネット接続料金について
(4) 広報誌について
4. 青年部会より
「近代化研究会」から「青年部会」への名称変更について
5. 組合運営委員会より
(1) ごみの収集について
(2) 金沢流通会館の修繕について
(3) 一斉清掃について
(4) 不燃物有料回収について
(5) よろこび庵の休業について
(6) 高速道路料金別納制度について

- 6. 事務局より
(1) 「金沢商人塾」の第2回と第3回の講演結果について
(2) 「フリーマーケット」開催中止について
(3) 歩道の再整備について
7. 石川県商工労働部経営支援課より「経営革新支援法」について説明
- 6日~13日 高速道路通行料金における大口・多頻度割引制度に関する調査
- 13日 町内一斉清掃
- 21日 不燃物有料回収

黄綬褒章受章



石川トヨベツト働
社長 要明 英二氏

自動車販売業に従事し、県自動車販売店協会長などの関係団体の要職を長年務め、業界発展に貢献した。

編集後記

水害、台風、震災と思ってもよめ天災の多い年になりましたが、被災者の方々に少しでも早い復興をと念じてやみません。心からお見舞い申し上げます。
企業経営ではコンピュータが普及し、データのバックアップができていくかどうか、企業の生命線になるかもしれません。このような大きな災害に備えて、大事なデータを常に保存できているかどうか、改めて考えさせられました。皆様の企業ではいかがでしょうか。
(K・T)

心とからだの基礎体力を見直そう。

KIMASSI

KANAZAWA

NOVEMBER 2004 KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 金沢問屋センターニュース
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

Vol.90
November

第2回・第3回金沢商人塾報告

定期健診の大切さ

元気な組合員企業紹介 北陸極東警備保障株式会社



第2回 金沢商人塾報告

金沢商人塾の第2回例会は、9月18日(土)金沢流通会館で「名古屋大原学園の杉山理事長」を講師に迎え、「中国古典から見た人間学と経営学」というタイトルで開催された。

講義は、杉山理事長の著書『心の基礎力』が出席者全員に配布され、そのなかの論語・貞観政要などを紐解きながら行われた。

当日は、塾生が23名、組合員の聴講者が27名、合計50名の参加となり、講義終了後、数名の塾生に感想を聞いたところ、

「古典は難しいのではないかと思っていたが、わかりやすく説明してもらったので、大変参考になった」という意見が大半であった。

第3回 金沢商人塾報告

金沢商人塾の第3回例会は、10月2日(土)と3日(日)の1泊2日で、「湯涌 創作の森」という金沢市の施設を利用して開催された。

講師は「日本ヒューマン経営研究社の大塚徹先生」で、「企業づくりは人づくり」というタイトルで経営者の自己改革、社員強化、経営力アップについて、大塚先生が作成した教科書に沿って講義をいただいた。

参加した塾生は23名、たいへん迫力のある講義で、2日間で延べ6時間、全員が居眠りすることなく、熱心に講義を受けた。

大塚先生は、自身が主宰する商人塾を4箇所で開催されており、また、企業経営のコンサルタントも多数手掛けられているので、たくさんの事例の説明も交えての講義はたいへん有益であった。

また、初日の夜は先生を囲んでの食事と懇親会が行われ、その後の合宿では宿泊の塾生全員が1室に集まり夜遅くまで話が盛り上がるなど、異業種交流が実現した。

塾生にとっては、たいへん意義のある例会になったものと思われる。

定期健診の大切さ

映寿会みらい病院院長 前田 敏男



働いている方は職場での健診があります。自営業や家庭の主婦や高齢者の方には市町村の健診があります。私たちの健康と幸せを守るために企業や自治体が健診費用を負担する日本は素晴らしい国です。高齢社会や少子化時代の到来は、自らが健康で元気に老後を過ごすことが一番大事です。病気になるまであわてても取り返しがつきません。若いうちから、元気なときに自分の健康状態をチェックして楽しい人生を過ごしてください。

健診の価値

1. 病気の早期発見

日本人の死因の1位を占める「がん」は、自覚症状がないままに進行し、体調不良を感じたときにはすでに手遅れのことが多いです。胃がん、大腸がん、肺がん、甲状腺がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん、肝

臓がんの発見を目的とした健診が行われております。これからは肺がん検診にX線CT検査や、乳がん検診にマンモグラフィ(乳房のX線検査)が活用されるようになるでしょう。検診では自覚症状がないうちに病気を見つけることができます。

日本人の死因の第2位と第3位は心臓病と脳血管障害です。これらは動脈硬化が最大の原因です。動脈硬化は生活習慣病の代

表である高血圧、高脂血症(コレステロールや中性脂肪が高い)、糖尿病などによって進行します。これらの生活習慣病も何の自覚症状もないうちに増悪するのが特徴です。運動不足と飽食の蔓延した我国では急激に増加しています。生活習慣病は検診で見つける方が多いです。

最近では骨粗しょう症の検診も普及しております。高齢者の寝たきりの原因として骨

● 健康・長寿の10カ条 ●

日本臨床内科医会

1. ゆっくり食べようよく噛んで、腹八分目で箸をおく
2. お魚と、大豆製品 欠かさずに 野菜果物 バランスOK
3. 毎日歩こう30分、足腰きたえて長寿への道
4. 早寝・早起き、タバコはすわない、お酒もほどほど健康の秘訣
5. 頭を使って ポケ防止 毎日明るく 夢を持って
6. 眠れない、食欲がない、元気がない、心の風邪か、まず相談
7. ストレスためずによく眠り、過労を避けて休養を
8. うがい・手洗い習慣つけて、防ごう風邪やインフルエンザ
9. あなたの健康家族の宝、すすんで健診、自己管理
10. いつでも何でも相談できる、かかりつけ医を持ちましょう

折があります。閉経後の女性は骨量が減少しやすいので調べておくといいたいです。

2. 早期治療の開始

検診で異常が指摘されることにより、病気が軽いうちに治療を開始することができます。早期に治療を開始すれば健康を取り戻すことができます。がんの治療も早期の場合には大手術をしなくても良い場合が多くなりました。

高血圧、高脂血症、糖尿病などの治療薬も良いものが保険診療で使用できるようになりました。血圧やコレステロールを下げさせるだけでなく、血管や内臓を保護し動脈硬化の進行を遅らせる作用が明らかになってきました。しかし薬を飲むのはいやだと言って治療を受けない方もたくさんおられます。動脈硬化は加齢とともに確実に進行します。後悔しないために早期治療をお勧めします。

3. 生活習慣の改善

太りすぎ、やせすぎ、血圧が高い、血糖値が高い、総コレステロール値が高い、中性脂肪値が高い、尿酸値が高い、肝臓の検査値が高い、貧血があるなどの検診結果をもらった場合には、まず日常の食生活内容を反省し、悪い生活習慣を改めなければなりません。検診をきっかけにかかりつけ医の指導を受けるのも良いです。

元気な 組合員企業紹介 北陸極東警備保障株式会社 栗森 喬社長.....

「Never give up」の精神で目的に向かって粘り強く突き進む、そして着実に信用を得ることが企業繁栄への近道。



私の遠縁にあたり、石川県の労働界でも非常に功績のあった奥村弘前社長から会社を引き継ぎ、この10月1日で丸1年経ちました。私自身も社会へ出ると同時に労働界に身を投じ、その後国会議員を経て石川県労働者福祉協議会副理事長の職に就きましたが、前社長が病に倒れ後を頼むと託されて、中途半端が大嫌いな性格の私は、あちこちの役職をすべて辞しこの会社を引き受けました。

うちでは機械警備、ホームセキュリティ、常駐警備、交通誘導、イベント警備、巡回警備を主な業務としています。警備保障会社は県内に137社ありますが、この業界はこれから非常に大事なときです。社会不安がこれだけ大きくなってくると凶悪犯が増加し、毎日のようにお年寄りが殺される事件が発生しています。警察は凶悪犯検挙に全力をあげていますが、まだ体制は未完了です。道路交通法に基づいて警察官にしかできなかったこと、例えば駐車違反の取締りが一部民間に業務委託されます。大都市では来年4月から施行されますが、金沢でも2年以内にメインストリートでの警察

官の職務取締りが一部警備保障会社の仕事となる。そうならば法律知識もきちんと学ばなければならない。ところが大学の法学部出身者でも容易に資格が取れるものではありません。かつて労働界にいたときにも同じような経験があります。相手と対峙してこそ、というときには声が大きいだけではダメ。いろいろな法律知識がないと勝てない。私は、ある一つの目的を達成するためには執念を持って諦めずに進むタイプ。私の辞書には「諦め」という文字はない、「Never give up」。

和戦両様の構えで

社員全員がこのスピリットをもってやっていくには、まず現場を大事にすること。そして一人ひとりが労働に誇りを持つよう、些細なことでも環境を整えていきたい。もちろん、1年が過ぎた今、黙って見ていたことも手加減せずにははっきり言ってピシピシ鍛えていこうと考えています。やはり企業は人、いてもいなくても代わりならいくらでもいると思われるような没個性的な人間は必要ない、個性のある人間を育てたいと思います。それと、自分の目の届く範囲の人間が私の思いをいかに理解し、その下にどう伝達できるか、逆に下からのクレームをきちんと吸い上げ解決していく、またトップに報告するシステムができていくことが企業の活性化の鍵であり、そこに力を注いでいきたいとも思います。

近頃はいい人材がいてもすぐにギブアップしてしまいます。しかし私自身は「Never give up」で、絶対に諦めずにとことんやる、それには仕事に対する夢のイメージを

膨らませ、100%とはいかなくともじりじりと距離を縮めていく。相当な努力が必要ですが、無理だと言わずとにかくやってみる。そういう感性や決断力が指導者には必要です。企業のトップというのは社員より1日でも1時間でも1秒でも早く決断するためには様々な情報や経験をトータルに整理し、あらゆるケースを想定する知識をもって決断しなければなりません。例えその結果が悪い方向へ行ったとしても、プラス発想でいい方に転化することができないといけなのではないでしょうか。

この仕事に就くときに、労働組合でやっていたことの裏返しをやればよいという人もいましたが、そういうものではない。労働界においても今の立場でも、物の本質を見極めることが大事なのです。違う価値観でものを見られるのは幸せだと思えます。おかげで精神的にはずいぶん若返りました。

この会社を引き継いでから売上は伸びていますが、全体のシェアから見るとそう大きくはないですね、余り大きくするつもりもありませんが、コマースを盛んに流しているところもありますが、「警備会社を頼むなら極東やね」と口コミで評価が伝わることをやっていけば、宣伝媒体は必要ない。「信用」というものがいかに大事なものを痛感しています。問屋センターへ来てから何件もの引き合いをいただいています。これだけ景気が冷え込んでいるときだけにディスカウントを考える、あるいはプラスαのサービスをすることがお互いの元気の素であり、協同組合精神ではないかと思えます。「常に相手の立場を考慮すること」が私のモットーでもありますから。